

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

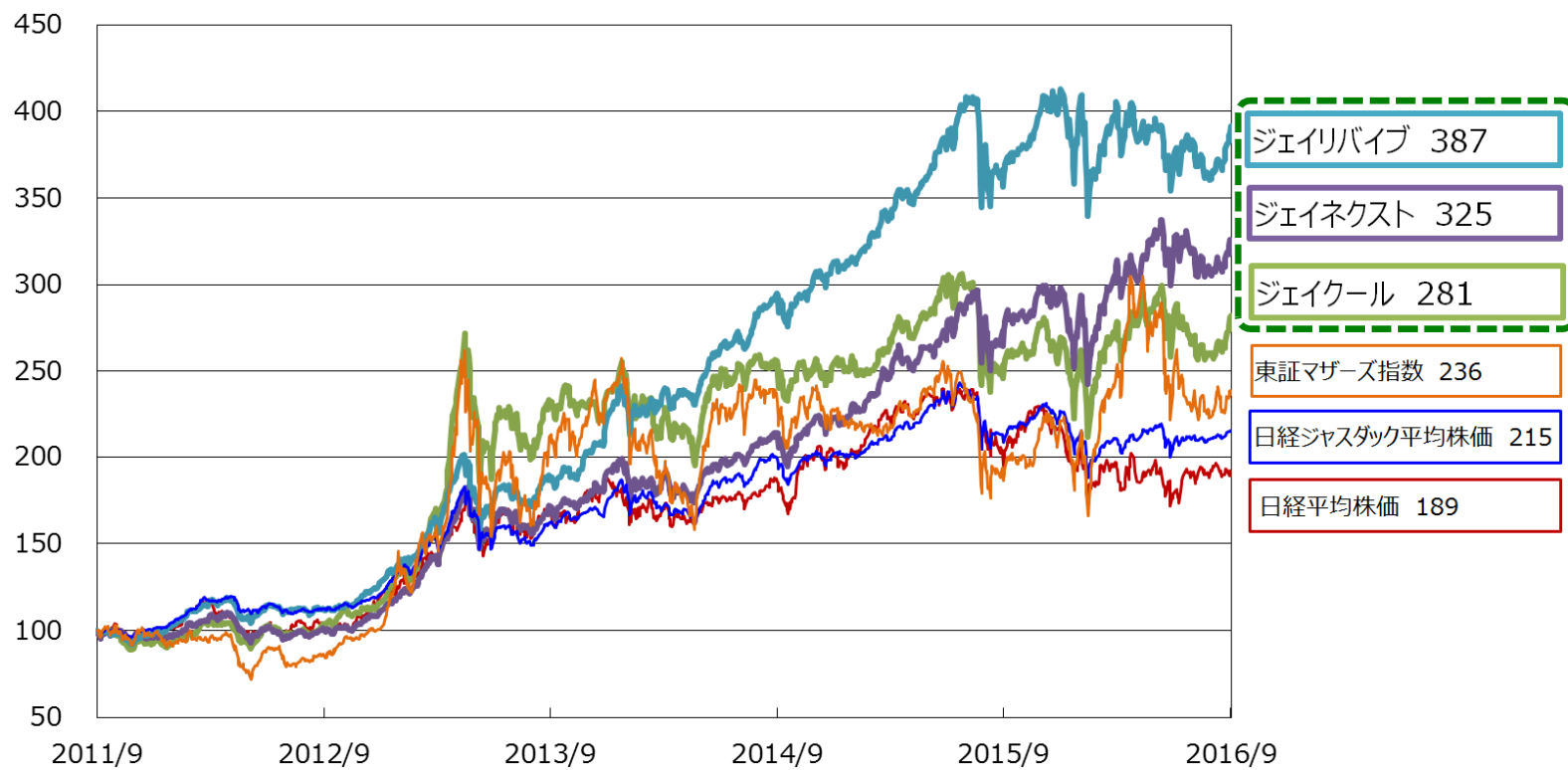
国内株価指数を上回る高いパフォーマンス

中小型株式ファンドの魅力

国内株価指数と比較して、中小型株式に投資を行っているジェイクル／ジェイネクスト／ジェイリバイブ3つのファンドは同指数を上回るリターンを上げ、投資効率の高さを示す“シャープレシオ”においても好成績を上げていることが分かります。

※当該投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。
 ※ファンドにかかるリスクや費用については、後掲の「[ファンドに関するご留意事項](#)」をご確認ください。

国内株価指数と各ファンドの推移



出所：ブルームバーグのデータを基に、SBIアセットマネジメントが作成
 ※2011年9月末を100として指数化しています。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

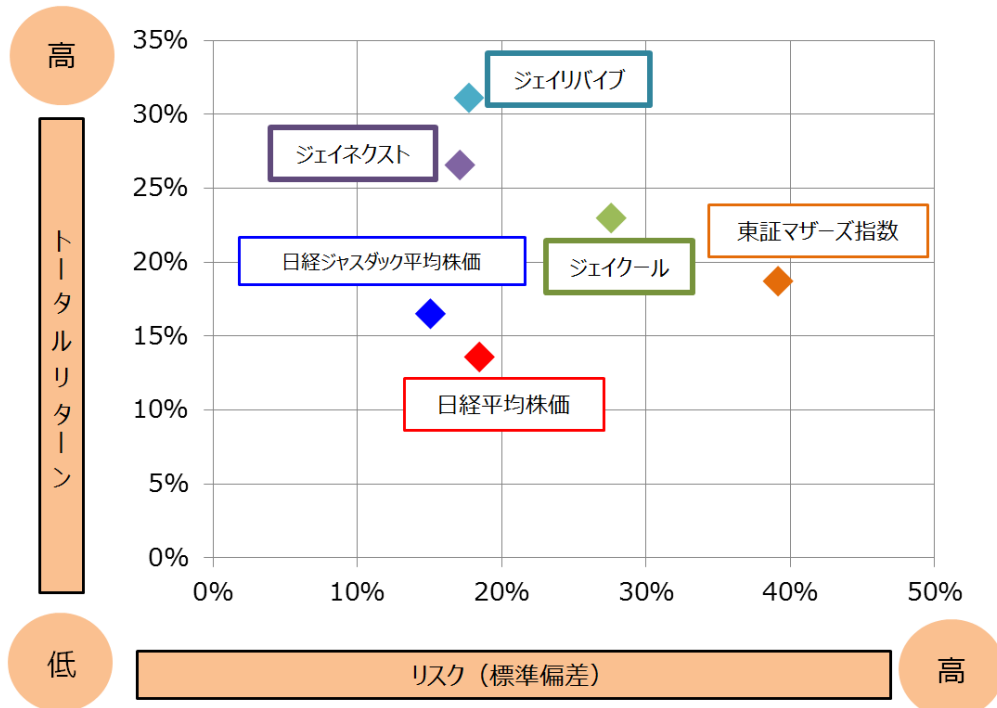
～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

国内株価指数を上回る高いパフォーマンス

シャープレシオの高さが際立つパフォーマンス実績！

直近5年間に於いて、ジェイネクスト、ジェイリバイブは、国内株価指数よりも概ね低いリスクで、高いリターンを実現しています。

国内株価指数と各ファンドの直近5年間のリスク・リターン対比



直近5年間のパフォーマンス

ファンド名	総リターン	標準偏差	シャープレシオ
ジェイリバイブ	31.05%	17.79%	1.75
ジェイネクスト	26.57%	17.10%	1.55
ジェイクル	22.98%	27.58%	0.83
東証マザーズ指数	18.71%	39.14%	0.48
日経ジャスダック平均株価	16.51%	15.06%	1.10
日経平均株価	13.59%	18.45%	0.74

- ※「リスク」とは：価格のブレ度合をいい、標準偏差で表されます。この数値が高いほど、投資信託の値動きの幅が大きくなります。
- ※「シャープレシオ」とは：単純なリターンではなく、そのリターンを得るためにどれくらいのリスクをとっているかを計測します。数値が大きいほど、効率の良い（リスクが低くリターンが高い）優れた運用が行われたということになります。
- ※データは2016年9月末基準。『ジェイネクスト』の比率及び値は、税引前再投資基準価額より算出しています。
- ※上記国内株価指数はベンチマークではありません。なお、リターン、リスク及びシャープレシオはいずれも2011年9月末～2016年9月末のデータを基に算出しています。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

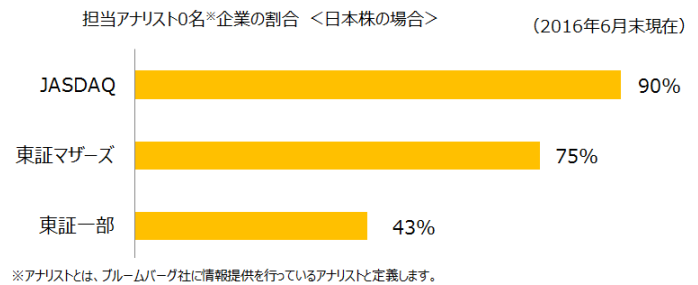
お宝銘柄に投資するプロセス

お宝銘柄が眠る中小型市場

一般の投資家にとって、中小型市場の株式へ投資を行うには以下の制約があります。

制約① 情報収集が難しい

東証1部に比べ、JASDAQ市場や東証マザーズ市場は、企業を調査するアナリスト数が少ないため、投資家が入手できる情報が限られます。（右図参照）



制約② 企業業績・事業環境の変化が早い

中小型成長企業ほど、事業環境の変化も激しく、企業業績・株価の変動も大きくなる傾向があります。

制約③ 流動性が限定され、株価変動も大きい

中小型成長企業の株価は、一般的に流動性が低いことから、値動きが大きくなる傾向があります。



そこで中小型株の投資をスペシャリストに任せることで問題を解決！

<ご参考> 企業の3つの異なる成長局面を逃さず捉える！

中小型投資のスペシャリスト「エンジェル・ジャパン・アセットマネジメント」の助言・投資プロセスを紹介！

徹底した個別直接面談にこだわった投資手法

1 徹底した個別直接面談調査にこだわり、割安で革新的な成長企業を厳選します。

- ① チーム全員による個別企業の経営者との定期的な面談調査（年間のべ約1,000社）を最重視！
- ② 月次・四半期データ、ニュースリリースも入念にチェックし、必要に応じて電話等で状況確認！
- ③ 毎夕の社内ミーティングで情報と知識を共有化し、継続性のある調査・助言体制を構築！
- ④ 年間のべ約1,000社との面談により、企業や事業環境の変化にいち早く気付ける！

2 株価変動の大きさと流動性の低さを考慮した『分散投資』、『時間分散』を徹底します。

- ① 割安で革新的な成長企業を約50社厳選する『銘柄分散』！
- ② 流動性を考慮し、徐々に組入れる『時間分散』！
- ③ 株価が上昇しても組入比率は原則4%未満を維持！
- ④ 組入企業を徐々に入れ替え、常に新鮮なポートフォリオを維持！

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

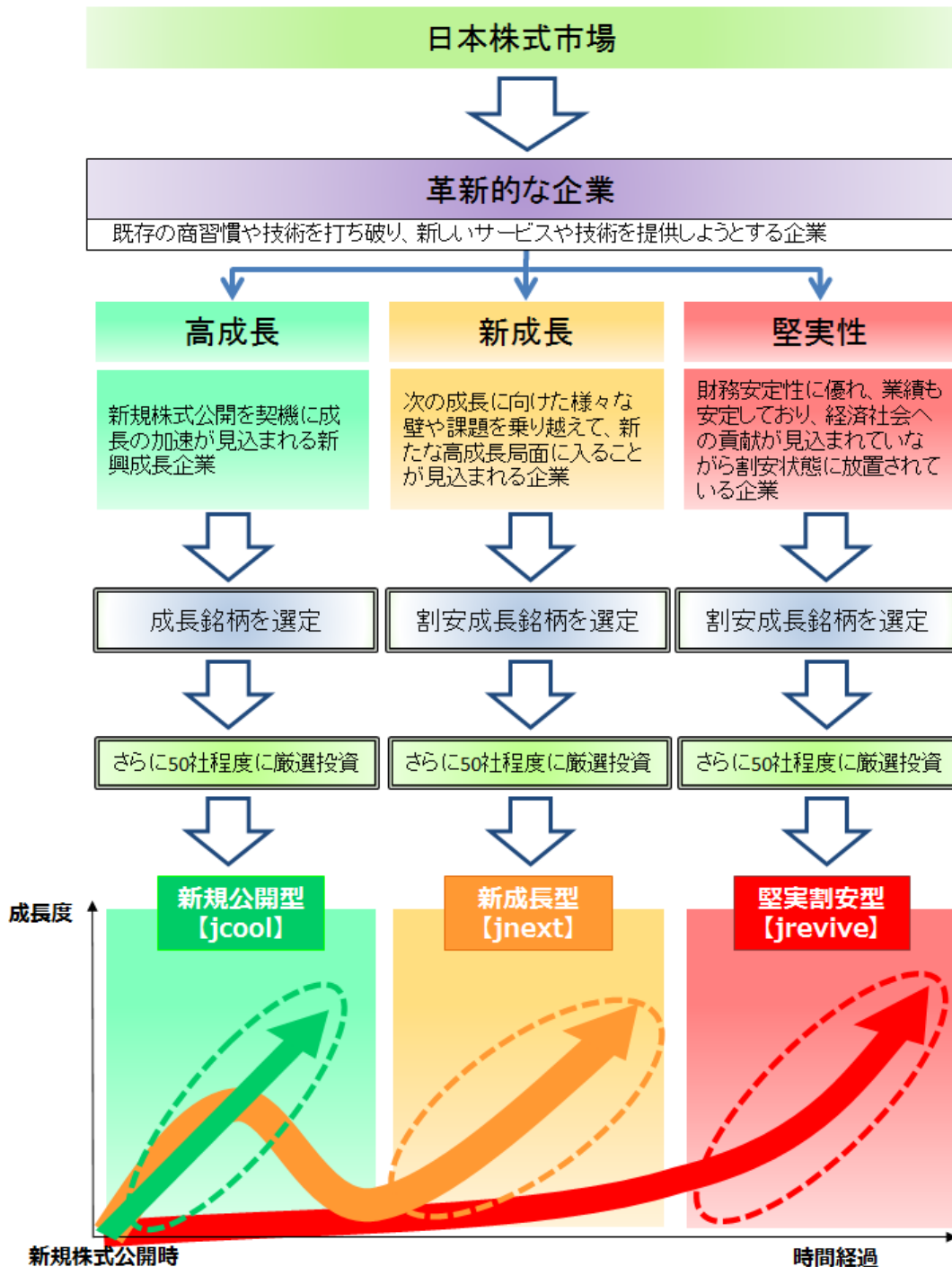
～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

お宝銘柄に投資するプロセス

＜ご参考＞ 企業の3つの異なる成長局面を逃さず捉える！

中小型投資のスペシャリスト「エンジェル・ジャパン・アセットマネジメント」の助言・投資プロセスを紹介！

ファンド別組入銘柄の選定プロセスについて（イメージ図）



○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

投資スタイルに合わせたファンドラインナップ

確定拠出年金（401k）で投資するなら



上記ファンドのレポートについては、画像をクリック後、「目論見書・定期レポート等」のタブよりご確認ください。

※なお、「ジェイリバイブ <DC年金>」はファミリーファンド方式で運用されており、「ジェイリバイブ <DC年金>」のマザーファンドは「ジェイリバイブ」、「ジェイリバイブ II」と同一のマザーファンドであるため、運用手法の変更はありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

<ご参考> 投資助言会社『エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社』について

企業家精神を応援次代を拓く革新高成長企業へ投資します。

◆概要

株式投資を通じて少しでも経済社会の活性化に貢献したいとの志を抱き、経営者に対する定期的な**個別直接面談調査**を通じて中長期的な成長が見込まれ、かつ株価も過小評価されていると判断される**「新成長企業」**を厳選し続けています。調査分析・投資助言は**完全なチーム運営**で、経験豊かなアナリストがチームで面談の上、さまざまな角度から議論し、情報とノウハウを共有化することによって、**永続的なポートフォリオの提供**を目指しています。

調査の原点はIPO（新規上場）で、この時点でほとんどの経営者にお会いするだけでなく、革新的と判断する企業とはその後も**定期的に面談**し続けており、この**長年の蓄積**が当ファンドの大きな強みとなっています。



◆助言チームのご紹介
左より、金沢シニアインベストメントマネージャー
内藤チーフインベストメントマネージャー
宇佐美代表取締役
柳葉インベストメントマネージャー

◆沿革

2001年12月4日 会社設立登記完了
2002年1月11日 投資顧問業登録
2004年12月26日 千代田区一番町より丸の内トラストタワーに移転

◆受賞歴（過去10年における助言ファンドの受賞歴）

2010年 助言ファンドが格付投資情報センター「R&Iファンド大賞2010」受賞
2012年 助言ファンドがリップー・ジャパン「リップー・ファンド・アワード2012最優秀ファンド」受賞
助言ファンドが格付投資情報センター「R&Iファンド大賞2012」受賞
2013年 助言ファンドが格付投資情報センター「R&Iファンド大賞2013」受賞
2015年 助言2ファンドが格付投資情報センター「R&Iファンド大賞2015」受賞
2016年 助言3ファンドが格付投資情報センター「R&Iファンド大賞2016」受賞

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

リップー・ファンド・アワードに関する情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。リップー・ファンド・アワードは、過去のファンドのパフォーマンスを分析したものであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、リップーが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

高いパフォーマンスを誇る国内中小型株式ファンドの魅力

～「革新的」×「割安」な企業へ厳選投資～

ファンドに関するご留意事項

■ ファンドにかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

■ 直接・間接にご負担いただく費用等

（お買付時に直接ご負担いただく費用）

- お買付手数料 上限3.24%（税抜3.0%）

（途中解約時に直接ご負担いただく費用）

- 信託財産留保額 上限 0.3%

（保有期間中にファンドが負担する費用（間接的にご負担いただく費用））

- 信託報酬※ 上限 年1.836%（税抜：年1.7%）

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。また、上記上限を超える場合があります。

● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

＜ご注意＞

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

■ 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。